

サイエンスコミュニケーション サマースクール2015

Beyond Borders

Reaching out to the international press

沖縄科学技術大学院大学は（OIST）は、科学技術広報研究会（JACST）との共催で、日本国内の大学や研究機関に所属する広報担当者を対象とした国際科学広報に関する実践形式のワークショップを2日間にわたって実施します。英科学週刊誌「ニューサイエンティスト」から経験豊富なジャーナリストを講師として迎え、受講を通して、効果的なプレスリリースの書き方や、最新の研究成果をわかりやすく魅力的な英語の文章で即座に情報発信するためのノウハウを身につけるとともに、ワークショップ参加者のスキル向上を目指します。

THE TIMES

The
New York
TimesPOPULAR
SCIENCESCIENTIFIC
AMERICANLe Monde
Quotien | Magazine | Web | Tablet | MobileFrankfurter Allgemeine
ZEITUNG FÜR DEUTSCHLAND

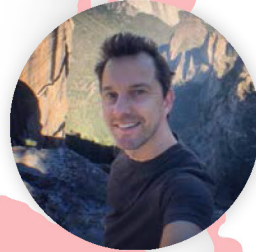
EL PAÍS

SCIENCES
ET
AVENIR

● 講師 ●



ヴァレリー・ジェイミーソン
ニューサイエンティスト
エディトリアル・コンテンツディレクター
(編集主幹)



ローワン・フォーパー
ニューサイエンティスト
マネージング・エディター (編集長)

日時：2015年8月15日(土)・16日(日)

14日(金)チェックイン・17日(月)チェックアウト

場所：沖縄科学技術大学院大学 (OIST)

沖縄県恩納村字谷茶1919-1

参加費：一人二万円(税込)

(教材込。但し、航空運賃、宿泊代、交通費、食事は各自負担)

申込

下記リンク先の申込フォームより
お申し込みください。<https://groups.oist.jp/node/8375>

締切：8月3日(月)



QRコードでジャンプ

● プログラムの内容 ●

コースは講義と実践からなります。いずれも日本国内において科学広報を担う組織や個人が直面する課題に焦点を当てた内容となり、有用な知識を楽しく学ぶことを目的としています。ワークショップ受講後は参加者に修了証を交付します。

- ・ 科学研究に関する情報発信や国際的な認知度の向上にあたり、メディアを効果的に利用する方法
- ・ 海外ジャーナリストの要求を理解し、関心を引く話題を探し出す方法
- ・ 英語でプレスリリースを作成する方法および記者団へ送り込むタイミング
- ・ 注目されやすい補助資料（動画や写真など）
- ・ 対象となるジャーナリストを絞り込むために海外の広報担当者が利用しているジャーナリストの一覧表
- ・ 海外ジャーナリストとの関係構築
- ・ ニューサイエンティスト 独自の「コピー・クリニック」で、英語で作成されたプレスリリースを改善する実践テクニック
- ・ 研究者向け海外ジャーナリストのインタビュー対応策
- ・ 参加者同士による文章の分析
- ・ ソーシャルメディアを活用した読者拡大の方法

● 講師プロフィール ●



ヴァレリー・ジェイミーソン
ニューサイエンティスト
エディトリアル・コンテンツ・ディレクター (編集長)

スコットランド・グラスゴー大学で物理学を専攻後、高エネルギー物理学分野で博士号取得。オックスフォード大学でポスドクとして活躍後、1999年に英国の科学誌「フィジックス・ワールド」のフィーチャーズエディターに就任。2002年より英国の週刊科学誌ニューサイエンティストで物理、天文、数学といった分野の記事編集者を務める。2015年同誌初のエディトリアルコンテンツディレクターに着任、現在に至る。2015年3月、OISTで開催された国際科学広報に関するワークショップ2015にて登壇、海外ではどのように科学記事が作られて伝播されるかなどについて発表した。



ローワン・フーパー
ニューサイエンティスト
マネージング・エディター (編集長)

英国シェフィールド大学で進化生物学分野で博士号取得後、1995年来日。国立環境研究所野生生物保全研究チームでイトトンボの調査を行う。2000年よりジャパンタイムズのサイエンスエディター、NHKラジオの科学番組「Dr. Hooper's Science Made Easy」を担当。2013年アイルランドのダブリン大学トリニティ・カレッジ物理学研究室に移籍、ライター・イン・レジデンスとして活躍。2005年よりニューサイエンティストに記者として入社、SMSを通じて同誌の知名度向上に貢献。現在はマネージング・エディター。ジャパンタイムズ時代の科学コラム和訳をまとめた著書2冊（新潮社）あり。

● プログラムスケジュール ● ※スケジュールや詳細は変更の可能性あり

	第1日目	第2日目
セッション1	OPPORTUNITIES FOR JAPAN 09:00 Welcome 09:10 Introduction 09:25 Activity: Ice breaker 09:35 Talk: How press coverage brings benefits to universities and institutions 10:20 Talk: What international journalists want 11:05 Break	PRESS RELEASES and BEYOND 09:00 Welcome to day 2 09:05 Talk: How to deal with scientists 09:40 Talk: How to share your press releases 10:15 Break
セッション2	A GOOD STORY IS ESSENTIAL 11:25 Activity: What makes a good story 12:20 Introduction to afternoon discussion 12:30 Lunch	BEYOND PRESS RELEASES 10:35 Talk: How to build relationships with journalists 10:40 Talk: Social media strategies 11:15 Activity: social media 12:30 Lunch
セッション3	PRESS RELEASES 13:45 Talk: How to write great press releases in English (structure, materials, quotes and contacts) 14:15 Activity & discussion: Review your press releases 15:15 Break	13:45 Activity: group discussions on what you have learned in the workshop Report back 14:30 Closing remarks / JACST business 14:45 Certificates "ceremony" and return feedback forms
セッション4	13:45 Discussion: What are the biggest problems press officers face - and how to solve them!	
セッション5	16:05 Round-up: what we learned today 16:15 Closing announcements	

New Scientist (ニューサイエンティスト)とは

ニューサイエンティストは世界で最も人気のある週刊の科学技術雑誌で、印刷物やオンライン、ソーシャルメディアを通じて毎週520万人超の読者に情報を発信しています。同誌は1956年に創刊され、今やオランダ語、フランス語、ロシア語でも発行されており、世界各国に記者を擁するグローバルなスーパーブランドに成長しました。ソーシャルメディア業界のグローバルリーダーとしての地位を獲得しており、現在ツイッターのフォロワーが150万人に達し、フェイスブックのファンページでは「イネ」が240万件を突破しました。また、好調な書籍販売やイベント等を通じて新しい顧客の開拓も行っています。